

議会ウォッチ



ココに注目!

大行司駅バリアフリー化決定!《特集》 P2

議会傍聴に来てみませんか? P4

ここが聞きたい《一般質問》 P8

表紙 / 元気に育て!!(上福井地区 獅子入れ)

大行司駅のバリアフリー化に関する協議経過

②バリアフリー化を中心とした協議

令和6年9月12日 全員協議会
村より「福岡県福祉のまちづくり条例」等に基づくバリアフリー化が必要であることから、「スロープカー設置案」の再提案があった。

令和6年10月25日 全員協議会
村は「スロープカー設置案」について再提案。代替案についても議会に意見を求めた。

令和6年11月26日 全員協議会
議会から、「福岡県福祉のまちづくり条例」の適用要件やこれまでのバリアフリー検討経緯に関する資料を担当課に要求。

令和7年1月8日 全員協議会
担当課より大行司駅バリアフリー検討比較について説明。

令和7年2月10日 全員協議会
社会資本整備総合交付金の早期予算執行が必要なため大行司駅階段の段差解消工事への予算執行を承認する。

令和7年5月1日 全員協議会
村より、5案（階段昇降機設置、傾斜路拡幅工事、車いす専用スロープの整備、スロープカー設置、エレベーター設置）提示。交付金事業は令和7年度中に事業完了が必要なため5月中の方針決定が必要との説明。

令和7年5月29日 全員協議会
村より、バリアフリー設備として「車いす用階段昇降機」設置の提案。全員で協議後、採決。賛成多数により、設置することに決定。

車いす用階段昇降機を設置する方向へ

①スロープカーを中心とした協議

令和6年3月議会
予算審議会において、説明が不十分なため「事業執行の際には、議会と協議のうえ進める」ことを総括質疑で、村長に確認を行い、当初予算は原案通り可決。

令和6年4月～5月 経常任委員会
調査・研究をはじめ計6回の協議を重ねる。

令和6年5月17日 全員協議会
経常任委員会として「総合的に判断した中で、スロープカーは設置する方が望ましいのではないか」という方向性を出す。

令和6年7月10日、8月7日 全員協議会
担当課からの説明後、全員で協議を行い採決。反対多数により、「大行司駅周辺整備に関係する全部の予算執行を認めない」という結論。

スロープカーを設置しない方向へ

大行司駅への車いす用階段昇降機設置関係予算

令和6年度からの繰越予算	
項 目	予算額(千円)
階段再整備	27,000
車いす用階段昇降機の設置(工事)	40,150
筑前岩屋トイレ・駐車場整備	54,511 残額を最大限活用
宝珠山駅駐車場整備	
大行司駅トイレ・駐車場整備	121,661
計	



大行司駅 車いす用階段昇降機 設置へ

スロープカー否決後
バリアフリー化の

必要性が生じた

昨年3月から継続して協議してきた大行司駅バリアフリー化について、5月29日の全員協議会において、「車いす用階段昇降機」を大行司駅に設置することになりました。

経緯は令和6年度当初予算審議会において、説明が不十分なことから「事業執行の際には、議会と協議のうえ進めることを総括質疑で村長に確認しました。

その後、経常任委員会では「スロープカーの設置が望ましいのではないか」との結論を出しました。それを受け全員協議会で審議し、昨年8月の全員協議会では反対多数によりスロープカー設

置を否決しました。

その後、「福岡県福祉のまちづくり条例」に基づくバリアフリー化の義務や、国の社会資本整備総合交付金の返還の可能性などから、再度村よりバリアフリー化の提案がありました。

そこで、再度全員協議会を中心に協議を行い、最終的には村が提案した「車いす用階段昇降機」の設置について審議し、大行司駅に設置することになりました。
雨天時や利用方法等については、引き続き説明を受けていきます。

議会傍聴^{ぼうちよう}に来てみませんか？



Q3 誰でも傍聴できるの？

A どなたでも傍聴できます。

議会はどこなたでも傍聴（＝そばで聞くこと）すること（議長の許可を得て）ができます。ただし、議事の進行の妨げとなる可能性がある場合は入場することができません。

年に4回開催の定例会及び臨時会については、開会時は東峰テレビにて生中継を行っています。また、定例会の一般質問及び最終日の議案審議については録画放送も行っています。



Q4 役場に着いたらどこに行けばいい？

A 宝珠山庁舎総合窓口で傍聴券をもらい、2階の傍聴席へお越しください。



傍聴券を交付する際には、住所・氏名等を記載します。お帰り際には、忘れずに傍聴券を総合窓口にお返しください。



Q5 アメとか、なめてもOK？

A 傍聴席での飲食は禁止です。

議席では、健康面を考慮し議長の許可を得て、水分補給を認めています。

Q6 トイレが心配…
出入りはできますか？

A 静かに出入りしてください。

傍聴席は、議事の進行に関わらず、いつでも入退場することができます。なるべく静かに出入りしていただけますよう、お願いします。

なお、議員・執行部は、議長が休憩を宣告しない限り、議場を退席することはできません。



Q7 傍聴者の服装は？

A 基本的に自由です。

傍聴者の服装は基本的に自由です。ただし、他人に危害を加えるおそれのあるものや、示威的行為のためのものは携帯できません。



Q8 テレビ中継が時々中断するのはなぜ？

A 執行部が協議等するため、議長が休憩を宣告しています。

議員による質問及び質疑により、即座に答弁できない場合等において、議長は暫時休憩や休憩を宣告し、議場整理を行います。その際は、中継を一時中断します。傍聴はそのままできますので、ぜひ傍聴して、議場の臨場感を体験していただきたいと思います。



シリーズ みなさんの身近な議会となるために

第1回
全3回

令和4年度より検討を進めてきた議員定数については、令和6年度に定数を維持することを議会で決定いたしました。住民意見交換の中でも、まだまだ議会の取り組み等が伝わっていないことも多くあり、3回シリーズで議会（議員）のシゴトについてお伝えします。

Q1 そもそも議会ってなんのためにあるの？

A 村民の意志を反映し、どのように村政を進めるか決定するためにあります。

村議会は、村政に村民の意見が十分反映されるよう、村民の代表者として、村長が提案した村政の進め方について話し合い決定したり（議決）、村政が正しく行われているかを確認めたり（監査）しています。

ご意見などを議員に伝えたい場合は、ぜひ遠慮なくご連絡ください。連絡先がわからない場合は議会事務局を通じて連絡を取ることもできます。また、議会への要望なども議会事務局で受け付けています。

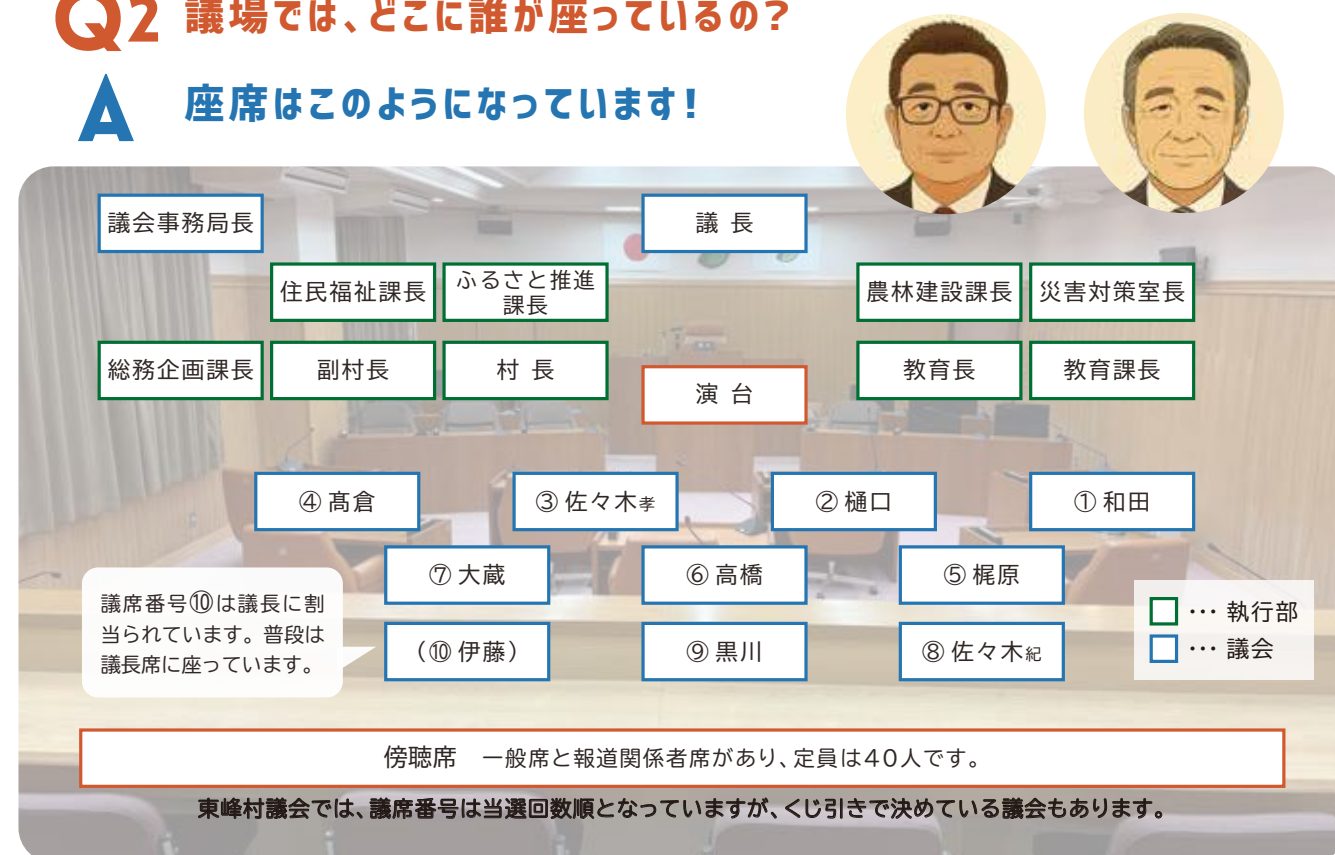


緊張関係を保ち、よりよい村政を目指す。

村長も村議会議員もそれぞれが直接選挙で選ばれています（2元代表制）。村長と議会はお互いに抑制と均衡によって緊張関係を保ちながら、より良い村政を目指しています。

Q2 議場では、どこに誰が座っているの？

A 座席はこのようなになっています！



第3回臨時会（4月）議決結果一覧表

区分	審議結果	議案一覧	議案の主な内容	賛成
条例	可決	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号）	東峰村国民健康保険条例の主な改正点 1. 課税限度額の引き上げ 2. 低所得者に対する国民健康保険税の軽減に係る軽減判定所得の引き上げ	全会一致
	可決	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号）	東峰村税条例の主な改正点 1. 公示送達について、インターネットを用いる方法の定義を示した省令改正に伴う改正 2. 個人住民税における特定親族特別控除の創設に伴う改正 3. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う改正 4. 軽自動車税種別割の標準税率の区分の見直しに伴う改正 5. 「新築住宅等に対する固定資産税の減額の規定の適用を受けようとする者がすべき申告」の新設 6. 加熱式たばこに係る市町村たばこ税の課税標準の特例規定の新設	
その他	可決	工事請負変更契約の締結について	1 契約の目的 宝珠山川河川災害復旧工事（第120号）（第144号） 2 契約の変更内容 （1）原契約金額 60,940,000円 （2）変更後の契約金額 64,257,600円 （3）変更する額 3,317,600円 3 契約の相手方 福岡県朝倉郡東峰村大字福井589番地3 株式会社大蔵組 東峰営業所 所長 本河 正明	賛成多数
	同意	東峰村教育委員会委員の任命について	東峰村教育委員会委員の任期満了に伴い、鬼丸祐輔氏（再任）を東峰村教育委員会委員に任命する。	

第4回定例会（6月）議決結果一覧表

区分	審議結果	議案一覧	議案の主な内容	賛成
条例	可決	東峰村特別職の給与の減額に関する条例の一部を改正する条例の制定について（P6へ）		全会一致
	可決	東峰村単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に準じて、単純労務職員に地域手当等を支給する。	
	可決	東峰村定住促進住宅条例の一部を改正する条例の制定について	定住促進住宅（小松団地）において、新規に2棟8戸を設置する。	
	可決	東峰村記号式投票に関する条例を廃止する条例の制定について（P16へ）		
補正予算	可決	令和7年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算（第1号）		一致
	可決	令和7年度東峰村後期高齢者医療特別会計歳入歳出補正予算（第1号）		
提議	可決	東峰村こどものえきの指定管理者の指定について（P6へ）		
その他	可決	第3次東峰村総合計画及び東峰村人口ビジョン・第3期東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について	本村における村づくりの基本理念を定め、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、新たに第3次東峰村総合計画及び東峰村人口ビジョン・第3期東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定する。	賛成多数
	可決	東峰村過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）の変更について	「6 生活環境の整備」及び「7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進」に、新規事業「廃棄物処理施設（ごみ処理施設）」、「食品アクセス支援事業」、「生活支援拠点整備事業」を追加する。	
	可決	工事請負変更契約の締結について	1 契約の目的 鶴－1－1地区がけ崩れ対策工事 2 契約の変更内容 （1）原契約金額 79,200,000円 （2）変更後の契約金額 82,418,600円 （3）変更する額 3,218,600円 3 契約の相手方 福岡市東区馬出一丁目11番11号 日本乾漉工業株式会社 代表取締役社長 兼田 智仁	全会一致
	可決	工事請負変更契約の締結について	1 契約の目的 東－1地区がけ崩れ対策工事 2 契約の変更内容 （1）原契約金額 62,150,000円 （2）変更後の契約金額 64,449,000円 （3）変更する額 2,299,000円 3 契約の相手方 福岡県北九州市八幡西区楠橋南三丁目3番13号 ミクニ建設株式会社 代表取締役 世良 雅彦	全会一致
	可決	財産の取得について（追認）	1 財産の種類及び数量 東峰村獣肉処理加工施設設備備品 自動剥皮機能付き懸吊解体台、プレハブ冷凍庫、計量ラベルプリンター 外 2 取得価格 9,121,200円（内消費税額 829,200円） 3 契約の相手方 福岡県糸島市志摩吉田1023 株式会社糸島ジビエ研究所 代表取締役 西村 直人	一致
	可決	財産の取得について	1 財産の取得及び数量 初搾り機及び粒選別機、据付遠赤乾燥機、 小型乾燥機及び荷受けホッパー式 2 取得価格 18,150,000円（内消費税額1,650,000円） 3 契約の相手方 熊本県熊本市東区御領六丁目2－17 株式会社 山本製作所 九州営業所 所長 長 和徳 4 納期限 令和7年8月31日	
	報告	令和6年度東峰村繰越明許費繰越計算書報告（一般会計）		
	報告	令和6年度東峰村事故繰越し繰越計算書報告（一般会計）		
	選挙	東峰村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について（P16へ）		全会一致

第3回臨時会（4月）及び第4回定例会（6月）における賛否が別れた議決（再掲）

賛成：○ 反対：● 欠：－

区分	審議結果	議案一覧	黒川隆康	佐木紀嘉	大蔵久徳	高橋弘展	梶原伯夫	高意美紀恵	佐々木孝	樋口朗	和田将幸	賛成
条例	可決	東峰村教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	●	●	○	賛成多数
その他	可決	第3次東峰村総合計画及び東峰村人口ビジョン・第3期東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について	○	○	○	●	○	○	●	○	○	賛成多数

6月定例会は6月16日から18日までの会期で開催しました。

7人の議員が一般質問をし、条例の一部改正及び廃止4件、指定管理者の指定1件、工事契約の変更2件、財産の取得2件、補正予算2件、報告2件、その他3件、計16件を慎重審議し、原案通り可決しました。

令和7年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに2607万7千円を追加し、総額42億4740万5千円となりました。

おいしい体験・楽しい体験の駅へ
宝珠山駅舎リニューアル
指定管理者を決定
令和7年3月にリニューアル工事が完了していた宝珠山駅舎の指定管理者が、「合同会社 テシゴト」に決まりました。
指定管理する箇所は、カフェ、キッズスペース、ミュージアムです。募集要項によると、7月中に開業する見込みとなっています。



対象施設 ：東峰村こどものえき
指定管理者：合同会社 テシゴト
代表社員 鬼丸日菜子
指定の期間：令和7年7月1日から
令和12年3月31日まで

事案の発覚から、議会は原因究明と再発防止を求めてきましたが、引き続き行政に対して適切な事務処理を求めています。

議員 昨年10月から説明を受けてきた。判断がこの時期になったのは。
村長 事実関係を確認する中で、新たな事案が発覚し、6月6日の処分になった。
議員 村長の給与20％カットは妥当か。
村長 妥当であると考えてる。

職員の不適切事務による道義的責任
村長給与の2割カット（3カ月）
6月定例会において、今回の給与カットに
令和7年7月から9月については、令和6年に支給される村長給与に継続して多数の事務の20％減額するための、条例改正案を可決しました。
生じたことによる道義的責任を取るものです。



車いす用階段昇降機

議員 大行司駅に車いす用階段昇降機を設置する場合(工事費約4000万円)、雨や風を避ける屋根や側壁などが必要ではないか。その経費の見積額、増加後の全体事業費・施設の保険料や年間維持費は。

村長 雨の時の利用について、どのような方法が適切か、事業者と協議している。方法や経費が決まった時点で、議会に説明する。

議員 階段を再整備する用地などを村が買収している。斜面等に



大行司駅の階段

災害があつた場合は村が復旧するのか。

村長 斜面の崩壊等は、村が対策をする形になる。

議員 昇降機は、子ども、障がい者、高齢者等が利用できるのか。

村長 ベビーカー、シルバーカー等利用できる。介助者は横の階段を歩くことになる。

議員 昇降機を一日何人が利用する予定か。

村長 一日約1名の利用を想定している。



樋口 朗 議員

車いす用階段昇降機の雨風対策費は——村長 事業者と協議中で、決まれば説明する



梶原 伯夫 議員

4年間を振り返り、今後どうするのか——村長 信任をいただければ、再度挑戦したい

議員 村長として4年間を振り返り、自己評価は。

村長 前村長から引き継いだ災害からの復旧・復興と、日田彦山線3駅整備等、様々な事業があつた。安全安心な村づくりが大きな部分であつた。交通では、乗り合いタクシー事業が始まつたが、課題を抱えている。

議員 今後の村政については。

村長 まだ道半ばであるので、信任をいただければ引き続き挑戦をしたい。

農業について

議員 東峰村の農業については、どのように考えているのか。

村長 農業・農地を「守る」観点と、「生かす」観点が必要。農地を守る活動は、中山間直接



今後休耕田が増えない取り組みを

支払制度や多面的機能等で、担い手の方が活動をしている。それを生かす活動については、今後村として取り組んでいく。個人では厳しくなっているので、農地の貸し借りや集約等、集团的な取り組みについて考えている。まずは、農林業振興協議会が農協をはじめ関係団体と有効に活動できるようにしていきたい。目標設定をして進捗達成度を測りながら考えていく。

ここが聞きたい!

一般質問

令和7年東峰村議会第4回(6月)定例会

質問順	議員名	質問事項(色付きは記載事項)	ページ
1	ひぐち あきら 樋口 朗	大行司駅のバリアフリー化工事について 岩屋駅周辺整備について 職務上のミスと対応について	P9
2	かじわら はくお 梶原 伯夫	村長としての振り返りについて 今後の災害対策について 東峰村の農業について	P9
3	ささき たかし 佐々木 孝	「ずっと笑顔で暮らせる村づくり」について BRTに関する問題について 役場の課を5課に変更したが、その成果と課題について 持続可能な村づくりについて 地域交通について	P10
4	たかはし ひろのぶ 高橋 弘展	大行司駅バリアフリー化について LINEでの広報について 防犯・防災カメラの設置について 防災人材および災害時のボランティア人材の育成について	P10
5	わだ まさゆき 和田 将幸	旧ほうしゅ楽舎の活用について BRTの活用について 3駅沿線振興について	P11
6	おおくら ひさのり 大蔵 久徳	地域交通について 行政運営について 豪雨対策について	P11
7	ささき のりよし 佐々木 紀嘉	宝珠山駅周辺整備事業について	P12

一般質問の詳細は
議事録をチェック!!





佐々木 孝 議員

BRT3駅の周辺整備の方向性は ——村長 3駅の魅力を高める形で整備

議員 BRT3駅の周辺整備の方向性はどうか。

村長 宝珠山駅は、賑わいの拠点、誰でも楽しい県境の駅という特徴を活かす。特に子ども遊び場をメインテーマとして整備を行う。

大行司駅は、誰もが便利で使いやすい交通拠点。ここは国・県道の結節点で、小石原地区にも3駅の中では一番近いことから、村の交通とBRTをつなぐ駅として、アクセスの向上を目指す。

筑前岩屋駅は、自然と水と歴史を楽しむ観光拠点。竹の棚田・岩屋公園・岩屋神社等があり、地域資源を活かした観光拠点、地域の経済活動拠点となる施設を作る。

それぞれの駅を賑わいの駅にしたい。

議員 宝珠山駅のカフェは、どのようになっているのか。

村長 3月24日から5月2日まで指定管理者の募集を行っていた。1件の申し込みがあり、速やかに事業者と協議をし、一日も早いオープンに向けて取り組みたい。



宝珠山駅のカフェの指定管理者が決定（P6へ）



高橋 弘展 議員

LINEで村のお知らせができないか ——村長 今後徹底を図っていく

議員 東峰村公式LINEアカ

ウントを使い、日々の行政からのお知らせができないのか。

村長 各課に入力マニュアル等を配置しているが、入力されていない。情報の発信方法を確認するチェックリストを作っていく。

えていく。

議員 大雨時には東峰テレビの通常放送を休止し、村内のライブカメラを放送し、村内の状況把握をしやすいできないか。

村長 住民から災害時にもつと災害情報を流せないかとの意見もいただいている。東峰テレビの活用について考えていく。

ライブカメラの活用について

議員 道の駅小石原周辺、親水公園周辺にライブカメラが設置されている。梅雨時期の河川の水位や、冬場の積雪状況を把握できるように、設置場所の検討や増設の考えは。

村長 現在、東峰テレビのライブカメラ情報で、つづみの里前、宝珠の郷前、親水公園前の県の河川カメラの映像を流している。村のホームページでの掲載等、情報収集のしやすさを考



6月10日の避難情報（村LINEより）



和田 将幸 議員

旧ほうしゅ楽舎を有効活用できないか ——村長 活用について検討していく

議員 村と協定を結ぶ大学やボランティア団体等の方々が、中長期で利用できないか。

村長 総務企画課で検討を行っている。災害で浄化槽が使えなくなっていることや、砂防指定地の関係もあり、前の広場をどうするかを一体的に考えたい。

議員 公共交通（BRTや「のるーと」等）を存続させるために、村内の利用促進の考えはあるのか。

村長 JR九州にBRTの回数券は要望していたが、実現していない。利用の促進に向けてさまざまな協議は行っていきたい。

BRTの活用

議員 BRT、乗合タクシー「のるーと」を活用して、観光客を東峰村に呼び込めないか。

村長 BRTから「のるーと」の連携ができていない。県のMaas事業で、「のるーと」の連携を図る。本年度、小石原地区でレンタサイクル事業の実証実験を県と共同で行う。村内を周遊できる仕掛けを考えている。



情緒ある雰囲気が残る旧ほうしゅ楽舎



大蔵 久徳 議員

「のるーと」の安全対策は ——村長 管理等は事業者任せ

議員 乗合タクシー「のるーと」で事故が発生した。どのような安全対策が取られてきたのか。

村長 運転手は、安全対策や心構えの講習を受ける。その後の雇用および管理については事業者任せ。

議員 健康状態や飲酒のチェックを行っているのか。

ふるさと推進課長 運転手の健康状態等については、運転前の点呼等での目視、運転中はビデオカメラ等で実施している。交通事業者は、国等の指針で、必ず行うようになっている。

議員 今回の事故後、担当課でチェックシートの確認は行ったのか。

ふるさと推進課長 直接は見えないが、事業者への聞き取りを



健康チェックの徹底を！

斬新なデザインの議会案内



議会傍聴に行くと配布される
 ガイドブック

第1講座は「住民に寄り添う広報・広聴とは？」の演題で、ローカル・マニユフェスト推進ネットワーク九州代表・神吉信之さんが講演。議会の仕事を住民に理解していただく多くの事例を学びました。

5月27日、大野城市で開催された議会広聴・広報の研修会に参加しました。

北海道鷹栖町議会から学ぶ どう創る？ 有効な議会広聴・広報とは

第2講座は「開かれた議会を目指して」の演題で、北海道鷹栖町議会・副議長青野敏さんが講演。議員選挙が3期連続無投票だった危機感から研修・議論を重ね、広報の充実に挑戦。工夫いっぱいの実践が功を奏し、議員選挙が実施されたそうです。

議員 当初、おにぎりの話で進めて、途中でスイーツ・パフェの話になったが、この決定はコンサルが行ったのか、課として行ったのか。

ふるさと推進課長 課としては、パフェを出してほしいと要望を出していたわけではない。このことは、収益を見込める一例としての提案だった。

議員 コンサルの思っている利益性の高いスイーツ・パフェを一方的に押し付けて、地元住民に説明するような段階ではないと思うが。

村長 丁寧に寄り添ってお互いの話を調整することが役場としての立場だったが、うまくできなかったことは大変申し訳なく思っている。



今後のカフェに期待しています

議員 今回の指定管理者選定では、管理者がスイーツ・パフェを作ること、決定したのか。

副村長 提供するメニューは、事業者の提案に委ねる形を取っている。

議員 駅周辺整備事業は、飲食店に限らず、いろんな事業が計画されているが、地域振興という大義と、振興策、事業はどうなるのか。

村長 広い面積のプロジェクトになるので、今後の振興は地域と一緒に進めていきたい。



宝珠山駅舎を活用した飲食店の目的は
 — 課長 観光客等へ軽食・スイーツ等が提供できるよう整備

追跡！あの質問どうなった？！

令和6年9月及び令和7年3月定例会一般質問より
 議員 エアコン設置の助成を導入できないか。

結果

令和7年6月定例会補正予算にて
 高齢者のための

熱中症対策エアコン購入費 助成を決定

エアコン購入助成とは？

家庭用エアコンがない住宅に居住する高齢者世帯に対し、エアコンの購入や設置にかかる経費に助成金(上限5万円)を交付します。

対象となる世帯は、自宅にエアコンがないことや、世帯全員が住民税非課税などの条件があります。詳しくは、役場住民福祉課にご相談ください。



鷹栖町議会 ココがすごい

- ① 3期連続無投票を期に
 議会改革へ
 研修・議論を継続
 全議員参加の議会改革を始めた
- ② 型破りの広報づくり
 電車の中吊り広告風の広報
 一般質問の通信簿作成など
- ③ 若い世代との交流
 広報に高校生の意見を取り入れる
 小中学生向けの議会だよりの作成

総務常任委員会 活動報告

委員長 大蔵 久徳

令和7年度政策サイクル始動

旧宝珠山小学校の利活用について提言へ

総務常任委員会では、令和7年度の政策サイクルの取り組みとして、過去の一般質問や議案審議等を精査し、「旧宝珠山小学校の利活用」を検討していくことに決定いたしました。今後、活用事例の調査や公共施設の利活用に関する専門家による研修、住民意見交換等、政策提言に向けて進めていきます。

建物内部も閉校時の状態を維持

委員会では、5月21日に旧宝珠山小学校の校舎内部の現地調査を行いました。外観については、利活用の際に補修が必要などところも見受けられましたが、内部に関しては、閉校時のままの状態が保持され

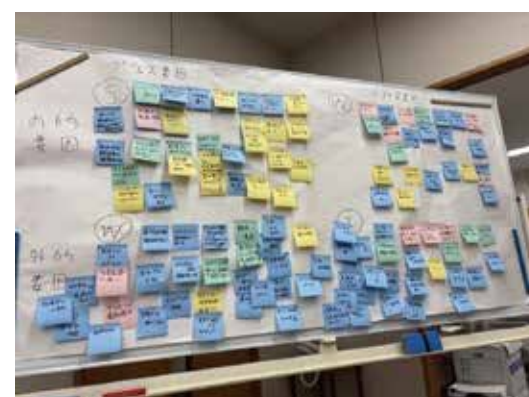


校舎内部の現地調査

ていました。教室内には、机や椅子、教材などが残されており、それらについても利活用の可能性があると考えられます。

現状分析から多様な利活用の検討を

委員会では今後の方向性を検討するために、企業や個人の現状を把握するための分析として「SWOT分析」を用いました。



「SWOT分析」を用いて現状把握

「SWOT分析」とは、S（強み）、W（弱み）、O（機会）、T（脅威）の4つの視点から、内部環境と外部環境を整理していく手法です。現地調査や視察、住民意見交換等を通して、分析内容を更新していき、最終的な政策提言に活かしていく予定にしています。

前年度の提言、実施中！ 特定健診の受診率向上 に向けた取り組み

令和6年度政策サイクル「特定健診の受診率向上」について、提言内容が活かされておりました。

6月22日に行われた村の防災訓練では、地区担当職員を中心に特定健診の受診について、地区ごとの受診率等の数値を出しながら説明が行われました。住民が集まる場所での説明を今後も続け、受診率の向上につなげていきたいです。



防災訓練で特定健診のお知らせがありました

経済常任委員会 活動報告

委員長 佐々木 紀嘉

棚田親水公園河川プール

6年ぶりにオープンへ

6月開催の委員会では、所管課からの主要事業の説明を受けました。また、継続して取り組んでいる「持続可能な農業」について、検討を行いました。

どう進む？

気になる事業

アロマ事業 試作品開発へ

前年度の事業進捗状況を確認し、今年度は人材確保・試作品開発・ブランディング等の検討を委託事業者が中心となって行います。開発商品は、村の公共施設で試験的に展開される予定です。

観光振興の組織化へ

令和3年度策定のプランに基づき、観光振興の中核を担う組織体制の構築が検討されています。組織化にあたっては、観光に係る村の問い合わせ窓口の統一を図るために、AIを活用した対話型チャットボットの導入。また、組織体制構築のために、地域おこしプロジェクトマネージャーの募集を行い、令和7年度中の組織設立に向けて検討されています。

サイン看板

デザイン一新！

令和5年度策定の「東峰村観光サイン整備基本計画」に基づき、現在、観光サイン看板の統一が図られています。今年度は、道の駅小石原周辺のサイン看板約150箇所を整備予定。



一新された観光サイン看板

河川プール

災害への対策を

棚田親水公園河川プールは、6年ぶりにオープンする予定です。大雨による被災が続くため、「今後のプールのあり方について検討が必要ではないか」との意見が、委員からあがっています。

持続可能な農業に

向けて

村全体を大字単位に分け、農地の持ち主と耕作者等の現状を把握してきました。今後は、現地の調査及び耕作についての方針など聞き取り調査を行うとともに、どうしたら休耕田を無くしていけるか、調査研究を行っていきます。



6年ぶりにオープンする棚田親水公園

東峰村選挙管理委員名簿

役 職	氏 名
委員長	おおい ひろゆき 大井 博行
委員長 職務代理	はやかわ ふみお 早川 文男
委 員	わだ ひろし 和田 博
委 員	かじわら たつお 梶原 達生

任 期 令和7年6月30日から
(4年) 令和11年6月29日まで



このシリーズでは、村内の様々な委員さんの活動を
紹介していきます。今回は選挙管理委員さんです。

6月定例会において選挙
管理委員4名を指名推薦し
ました。

村が実施する選挙が公正・
適正に行われるように、事務
を管理する選挙管理委員会
に属し、主な職務は左記のと
おりです。

◎衆議院議員、参議院議員、
県知事、県議会議員、村長、
村議会議員の各選挙に関
すること

◎最高裁判所裁判官国民審
査に関すること

◎選挙啓発に関すること

7月2日に選挙管理委員
会が開催され、委員長と
委員長職務代理が決まり
ました。

村長・村議補選の 投票方式が変わります

東峰村長選挙及び東
峰村議会議員補欠選挙
の当日投票の方式が、
現在の「記号式」から
「記名式」に変更とな
ります。

理由としては、近年の
選挙では期日前投票が
投票全体の半数程度を
占めることや、開票の際
に記号式と記名式の投
票用紙が混在し、迅速な
開票作業の妨げになるこ
となどがあげられました。
令和7年10月5日執
行予定の東峰村長選挙
より、投票用紙は記名式
となります。投票所で筆
記できない場合は、投票
所事務従事者による代
理投票もできます。

編集後記

もっと身近な

議会となるために

議会は、村民の声が反映さ
れる大切なところで、村の発
展に欠かせません。そのため、
皆さんが議会に積極的に関
わっていただきたいと思い
ます。

これまで以上に、村民の声
を聴く「広聴」に力を入れ、よ
りよい村政につなげていくこ
とが大切です。村民の皆さん
が村政に関心を持ち、「自分
も参加してみたい」と思える
ような議会になるよう、取り
組んでいきます。

(佐々木 孝)

議会広報特別委員	高橋 弘展
委員長	佐々木 孝
副委員長	高倉美紀恵
委員	樋口 朗
委員	和田 将幸
発行責任者	伊藤 均